



2023年6月11日 初聖体

神様の赦しを求めるときに…

助任司祭 ジョナサン・レイ・ピリアコルタ

私たちは、『主の祈り』をよく祈ると思います。ロザリオを祈る時も、なんかの集まりがある時も、そして、ごミサの中でも、『主の祈り』は、私たちの信仰生活に浸透している祈りだというふうに理解しているても大袈裟な評価にはなりません。だからと言って、『主の祈り』を黙想しないで、この祈りに書かれている各言葉を考え続けなくてもいいというわけではありません。むしろ、私たちがよく祈る祈りだからこそ、この祈りが私たちに、何を訴えかけてきているかということも含めて、『主の祈り』の意味を意識しながら祈った方が、神様との関係を築くのに、より役に立つものとなるのではないかと思います。

『主の祈り』の罪の赦しを願う部分の一つの実例として、考えてみましょう。この祈りの部分は、日本語の口語訳には、「わたしたちの罪をおゆるしください。わたしたちも人をゆるします」という文章になっています。私は日本語がまだ足りないかもしれないませんが、この文章を唱えるたびに、神様の赦しを得てから、人を赦すというイメージがどうしても出てくるのです。確かに赦しを求めるということも含めて、神様から様々な恵みを受けなければ、真の善を行うことは無理なのです。神様から真の愛をいただいているからこそ、私たちが神様と隣人を正しく愛することができるようになると同時に、イエス様が十字架で赦しの真の姿を私たちに示し、そして、その真の赦しを無条件で無性に私たちに与えてくださり、そしてその真の赦しに駆り立てられているからこそ、私たちも私たちに對して過ちと咎を犯してしまう人たちに愛を伴う真の赦しを与えることができるようになるでしょう。しかし、『主の祈り』

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(小聖堂)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時
*ゆるしの秘跡は各主日ミサ前に受けることができます。

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ前、4時 聖体礼拝)
日曜日 午前8時・午前10時・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

り』の原文を覗いてみると、この祈りは、また違う側面を私たちに教えてくれるのです。

原文では、「く」の意味を持つ「hos」というギリシャ語の副詞語が「わたしたちも人をゆるす」にかかっていることを見ることが出来ます。なので、罪の赦しを願う部分を直訳してみると、「わたしたちの罪をおゆるすください。わたしたちも人をゆるす如く」のような文章を作れるのです。『天にまします』の「われらが人に赦す如く、われらの罪を赦し給え。」を思い起こす文章でしょう。そして、ここから出てくる事実は、人を赦すことが神様からの赦しをいただくための不可欠条件だということです。私たちは、人を赦すなら、天におられる父に赦されるが、赦さないなら、赦されないのです（マタイの福音書を参照）。つまり、私たちが神様に赦されるかどうかは、私たち次第となり、私たちが私たちの赦す心の大きさはかられているのです。

神様の優しさを思い出すのがよろしいのです。

キリスト者として、神様との関係を築こうとしている私たちは、イエス様の言葉に耳を傾け、『主の祈り』で見られるこの罪の赦しを願う部分の切り離せない二つの側面を黙想しましょう。そして、それらを黙想しながら、神様からもうすでにいただいている赦しを土台にして、人を赦してから、またさらに、神様からいただいている恵みである赦しの意味をより深く味わい、より深く慕い求めさせていただけるよう、神様に祈りましょう。そうすることによって、私たちは、人を赦すために、神様の恵みである赦しを願うと同時に、神様に赦されるために、神様の様々な恵みの力を借りて、人を赦す努力をすることが出来ます。

祝 初聖体

初聖体感想文

ニコラス うつぎ ゆうき

きょうはみんなの前に出てしゃべってはずかしかったけど、おわってからみんなにしゅくふくをたくさんしてもらってとてもうれしかったです。

これから神さまみたいがいい子

になるようにがんばります。お姉ちゃんといっしょにじしゃもがんばります。

ありがとうございました。

マリア・ベルナデッタ

なるい ゆり子

わたしは、はつせいたいを、うけるために、いろんなべんきょうを、しました。いえでかぞくといっしょにまいにちおいのりもしました。たのしかったです。

はつせいたいひのあきは、あんまりどきどきしなくて、ふつうの気もちでした。ろうどくはちよつとどきどきしました。

ごせいたいはずごくうすつぺらくて、あじはしなかったです。その日はうれしいきもちでした。これからごせいたいをもらうのがふつうになるからうれしいです。

テレサ 渡邊 千夏

私ははつせい体の前の日に、こっかいをしました。いろいろなことを思いだして、泣いてしました。

でも本番では神父さまとお話してきて、おもしろかったです。その後、たくさんお祈りしました。

その日、私は早く教会に行つてアレルヤ唱を歌いました。お姉さんが私に合わせてオルガンを弾いてくれました。音がうつくしく

て、声がたくさんでした。

ミサが始まると、お友達の前で、ろう読をしました。いよいよ私の番がきました。私が歌うとみんなが歌いました。とてもみんなが歌いましたが、歌声がうつくしかったです。

そしてついに神父さまからパンをもらいました。食べると少しだけ味がしました。口の中でやぶれました。これからずっともらえるのでうれしいです。

ミサの後、お友だちとビンゴをしました。ママが一番でした。私もその後当てて、おかしをたくさんもらいました。

みんなからおめでとうと言われ、幸せな一日でした。

フランススコザビエル 武拓磨

はつせいたいをうけるまで、しんぶさま、シスター、リーダーが、かみさまのことをたくさんおしえてくれました。ありがとうございました。

かみさまのことをたくさんしれたおかげで、ぼくはこれからいっぱいおいのりをして、まわりの人にもかんしゃをしていきたいです。しんぶさまには、ごせいたいのうけとり方をおそわりました。シスターマリアには、ごせいたいのいみをおしえていただきまし

た。リーダーには、おいのりのた
いせつさを、おしえてもらいま
した。
はつせいたいではじめてパンをも
らいました。これからおいのり
をがんばっていききたいです。

パウロ とのべ あきと

はつせいたいでもらったケーキが
おいしかったです。はつせいたい
でもらっためだるがうれしかった
です、はじめてたべたパンのあじ
がちよつとしかなかったです。

南山教会の皆様

パウロ神父

今月は、スロバキアからご挨拶
申し上げます。名古屋は夏になつ

て暑くなり、大変な大雨もあつた
と聞きました。皆様お元気です
か。六月には初聖体、信徒全体集
会がありました。参加する事が
できず申し訳ありませんでした。
南山教会の神父様たちを始め、ご
協力してくださった皆様に感謝し
ております。ありがとうございます。
した。ご存知のように、私は、五
月から八月まで帰国休暇でスロバ
キアにきています。四年振りに実
家や学舎である修練院と神学院、
他の懐かしい場所を訪問し、大切
な出会いに恵まれました。今年の
帰国休暇でスロバキアに帰ってき

た宣教師は、メキシコとキュー
バ、台湾、ローマ、アルバニアで
働いている五人の兄弟たちです。

六月二十五日にアフリカのチャド
に派遣されたルカ神父の司祭叙階
式があつたので、一人宣教師が増
えました。とてもきれいなお祝い
でした。今のスロバキアはウクラ
イナ戦争の影響もなく安全であ
り、コロナの恐れもなく有りませ
ん。ごミサは人数制限、マスクな
どもありません。日本より少し涼
しい天気です。七月と八月は、学校
は夏休みです。私も訪問以外に山
登り、子供キャンプに出かけたり
します。南山教会に戻る前にベネ
ディクト会の修道院で黙想会に参
加する予定です。

それでは、皆様、お元気で過ご
して下さい。またお会いできる日ま
で、皆様のために、毎日お祈りを
捧げます。主イエス・キリストの
恵みが豊かに注がれ、日々喜びの
うちに過ごすことが出来ますよう
に！ *写真はマリア館一階主任室
掲示板にあります

信者全体集会議事録

日時 6月25日(日) 10時ミサ後

場所・南山教会大聖堂

1. 主任司祭代理あいさつ

・今年3年ぶりにバザーを開
催予定です。久しぶりでとても楽

しみです。

・1958に南山教会が献堂さ
れました。その前の1949年に
はかまぼこ聖堂が男子部の敷地内
に建設されました。それを経て、
南山教会は75周年を迎えます。

2. 信徒代表あいさつ 森信徒代表
◎教会行事・ミサのコロナ対策に
ついて

2022年度の降誕祭までは、
教会の活動全般においてコロナウ
イルス感染症の影響下にありまし
た。その後コロナウイルス感染症
の収束の兆しがみえ、社会の状況
を鑑み、コロナ対策の緩和と教会
活動の再開の方法と時期を審議し
実行してまいりました。

1月22日にナザレ館竣工祝別式
を終え、現在は教会学校の部屋、
神父様の執務室、売店・事務所が
配置され、子どもたちの司牧、信
者の交流の場として使用されてい
ます。その後の復活徹夜祭ミサは
座席を増設して4年ぶりに予約な
しで行うことが出来ました。

◎南山小教区宣教司牧評議会につ
いて

昨年下半年より、司教様からの
要請で運営委員会関連の名称の変
更、目的・立ち位置の変更に伴う
規約の改廃を行い、南山小教区宣
教司牧評議会が発足いたしました。

活動内容は旧運営委員会を引き
継ぎ行っておりますが、規約の内
容は信徒の自主性を重視するかた
ちに改廃されました。

◎教会活動の現状と今後

コロナウイルス感染症が5類感
染症に移行した5月8日より、ミ
サの方法も通常に戻りつつあり、
教会行事も再開しています。しか
しながら3年間の「コロナ禍」が
残した爪痕は少なくありません。

コロナの闇が全世界を包んだ
時、ある神父様がこんな話をしま
した。「これまで、迫害・疫病
などでミサがなくなることはあつ
たが、その時にも世界のどこか
で、ミサが行われていた。今回の
ように世界規模でミサが行われな
くなることは2000年の歴史の
中で無かった。これはとんでもな
い大変な出来事なのですよ。」。
と確かにその通りだと思ひました
社会においては、高齢者・弱者
の孤立が進み、教会においてもミ
サに与えられる人数は、コロナ渦以
前の8割弱になっています。

このような状況において、信者
一人一人が「信仰を社会や家族に
伝える事」、「信者の間で信仰を
分かち合うこと」の重要性が増し
ているのではないかと思います。
南山小教区宣教司牧評議会におい
ても、その活動を通じて、会の名

の通り、宣教と司牧の一助を担うことが出来ればと思います。またその為にどうしたらよいか、配布資料の用紙に記入していただくかたちで、皆さんのご意見をお聞かせいただければと思います。

3. 各活動グループより（活動内容・今年度の方針・抱負の紹介）各会の22年度および23年度代表の方が活動報告の冊子をもとにご報告されました。

・前年度ヨセフ会

神戸ヨセフ会会長

コロナの影響でほとんどの活動はできませんでしたが、ミサのコロナ対策を行いました。また、ヨセフ会活動に対するアンケートを行い、ご意見をいただきました。エマオの集いが始まりました。

・ヨセフ会 小池ヨセフ会会長

今年度7班集体で始まり、第3日曜日、全男性信徒を対象にした例会を行うようになりました。またバーベキューを行いました。

これからも行っていければと思います。

・マリア会 伊澤マリア会会長

昨年度の活動報告はお手元の資料でご覧ください、今年度は皆様のご協力とともに歩んでいければと思います。

マリア会のご高齢の方がおおくなっています。皆さんのお祈りで

支えられています。今後は若い方の協力を得ることが出来ればと思っています。

マリア会の活動としては月の初めの金曜日に集まり例会を行っています。班に所属されていない方も

マリア会の一員です。そこで新たな試みとしてマリア会全体集会を7月9日予定しております。是非皆様マリア会の活動にご参加ください。

・広報委員長、バザー実行委員長

松浦報委員長

広報委員会は月報の作成、写真の撮影等を行っています。報告書に記載のとおりです。

今年のバザーは10月22日にバザーを行います。今年是有志の方の出店を募集することを考えており、すでに希望を何件かいただいています。

またバザー実行委員会は75周年記念事業検討委員会も兼ねており検討しています。これを2024年度行うのか2025年度行うのか検討が必要です。

・財務委員会 伊藤財務委員長

予算の作成、決算報告、ミサ献金の管理集計等を行っています。今年度の報告、ナザレ館の報告については後ほど行います。

・典礼委員会 新内典礼委員長

コロナの間、つらく、大変な状態

が続きましたね、そんな中ネット配信のミサ、また11時のミサも生まれました。

今後典礼について、些細なことでもご質問いただけたらとおもいます。

・営繕委員会 丸尾営繕委員長

ナザレ館建設について皆様のご協力をいただき感謝いたします。いろいろな問題が生じましたがパウロ神父様のご協力で終えることが出来ました。

伊藤前委員長のころより、耐震対策に取り組んできましたが、窓枠のさびなどがでており、今後聖堂の大規模修繕を行っていく必要があります。

長期的な計画を立てて行っていく必要があります。

・納骨堂管理委員会 水谷納骨堂管理委員長

委員会は納骨堂の管理・運営を行っています。

追悼ミサはここ3年コロナ禍の為に分けて11月の死者の月に行う予定で

です。

納骨堂は南山教会の方、他教会の方が半々ぐらいで、今10%の空きがあります。また増設も可能です。

・オルガン管理委員会 水谷オルガン管理委員長

今年度コロナ禍の中、扉の中の小さなパイプのメンテナンスを行いました。

コロナ禍の間、聖歌は歌われませんでした。皆さんの心に安らぎをとという思いでオルガンの演奏を行いました。

11時のミサも増設されましたので演奏を行いました。

・社会委員会 神戸社会委員長

昨年の12月に教区よりの要請で社会委員会が発足いたしました。

社会委員会は小教区の皆さんの活動をサポートします。まずは皆さんが社会に対してどのような活動をしているか伝えていただき、それを教区に伝え、紹介していきたいと思います。もう一つは講演会などを企画していきたいとおもいます。

今後城東ブロックにて情報を共有して行っています。

・宣教司牧評議会・信徒使徒職協議会・社会委員会各派遣委員

城東ブロック、教区の評議会に出席いたしました。2021年より選挙にて教区の役員となりました。城東ブロックの議長教会が回るといろいろな活動があります。昨年度は信徒使徒職大会がありウクライナのこと話題となったり分かち合いが行われました。

英語ミサ

神父様は週替わりで、9時半のままでミサが行われています。また英語ミサの読書会も始めました。また以前のように合同ミサも行っていたらと思います。教会美化にも英語ミサの方々が多く参加してくれました。

典礼奉仕者の会

典礼奉仕者の会は典礼委員会と連携、協力し、大まかな活動として、年に一度全体集会を開催、今年度は9月を予定しています。司祭団、侍者、オルガニスト、進行係、聖歌隊、先唱・朗読奉仕者、案内係、会衆の皆さまとミサは捧げられます。また、見えないところ（聖布洗濯・アイロンかけ、お花など）の奉仕もあります。

皆様のたまものを生かし、ミサのご奉仕への参加をお願いいたします。相応しい方がいらしたらご推薦ください。

聖歌隊

コロナの為、活動ができていなかったのですが、ご奉仕できるようになっておりますので、行ってみたいと思われる方はお願いいたします。

子ども部屋

係は3名でおこなっています。子供

部屋は就学前のお子さんとその家族の方で、毎月第3土曜日の10時半からナザレ館で活動しております。活動は子供ミサとその後、お菓子を囲み子供たち、ママたちの交流を行い時間を過ごしております。

コロナの関係で参加する方が少なくなっていた時期もありましたが、今後も続けていきたいとおもいます。

教会学校

「子供の心と神様の心を一つにする」という方針で行っています。昨年度はコロナ禍で来られない方もありましたが、家庭でもお祈りできるように、聖家族の御像を順番に持つて帰っていただいて、お祈りのリレーを続けてまいりました。また対策を十分に、キャンプ・遠足等も行いました。

未信者のお友達や、英語ミサに参加されているお子様で日本語が不十分でも構いませんので、興味のある方にはお声がけ頂きたいと思

います。

中高生会

コロナ禍で行えなかったことを少しずつ再開しています。

第三・第四日曜日に活動しています。信仰生活を深めることが出来るようにしています。今年も子供たちのことを見守ってください。

よろしく願っています。

青年会

前年度まではコロナの関係で活動できておりませんでした。今年度から活動を再開いたしました。第一日曜日の12時半ごろから聖書の勉強をしたり、青年同士の交流をしたり、活動をおこなっております。

皆さんのお知り合いの方など知らない方がおりましたら、紹介ください。

レジオ・マリエ

現在2つのグループがあります。金曜日10時ミサ後と水曜日19時半からのグループです。マリヤ様を通してイエス様へというモットーで祈りの集会を行っております。

手話の会

40年前に発足し、ミサにて手話を行っています。

教会の皆さんが主の祈りとアベマリアの祈りを手話で心を合わせて祈ることが出来るようにしたいと思

います。

第二の日曜日にその為の集まりをして

いますので、どうぞご参加

ください。

要約筆記者の会

現在3名で行っています。随時メンバーを募集しておりますので、パソコン入力が出来、関心のある方がございましたら、ぜひお声

けください。

4. アフターコロナの教会活動について

森信徒代表

現在はコロナの5類移行を踏まえ、聖歌も歌い、バザーも開催する方向で進めています。今後どのように教会の活動を行っていくか皆様のご意見をいただき、評議会にて審議し再構築していきたいと思

います。

5. 教会の財務状況について

伊藤財務委員長

ナザレ館の建設費については、約一億一、二〇〇万円かかりました。皆様からの特別な献金やパウロ神父様のカウンタ・椅子などの献身的な制作等により、完成後の3月末にてすべての支払いを無事に完了しました。一般会計はナザレ館のための大きな支出がありましたが、最終的な預金残高は約四、〇〇〇万円となりました。当面の間、運転資金は心配ありません。皆様ご安心下さい。

7. いただいたご意見・ご要望に

対するお答え

マリヤ館2階ホールの施設が

しっかりされておらず、音響設備

がついていたりしていた。

今後、使用された方への戸締りや電気を消す事など、評議会にて方法を検討します。

典礼一口メモ 香部屋の窓から
第62回 「聖体拝領」のお話

典礼委員長 新内飛鳥

交わりの儀は聖体拝領で骨頂を迎えます。わたしたちが拝領する聖体は、いつくしみをもって世の罪を取り除く神の小羊であり、平和を実現してくださる方です。だから、罪のゆるしと平和を願い、互いに平和のあいさつを交わしたわたしたちは、聖体を拝領する前に、あらためていつくしみと平和を願って「平和の賛歌」を捧げます。

司祭は祭壇で祈ります。「生ける神の子、主イエス・キリスト、あなたは父の御心に従い、聖霊の力に支えられ、死を通して世に命をお与えになりました。この聖なるからだと血によってすべての罪と悪からわたしたちを解放し、あなたのおきてをいつも守り、あなたから離れることのないようにしてください。」

奉献文の中で司祭は最後の晩餐におけるキリストの言葉を唱えます。「皆、これを取って食べなさい。これはあなた方のために渡されるわたしのからだである」。一つのパンであるキリストのからだに裂かれ、信者はこれを拝領します。教会全体が、一つのからだとして、キリストの死と復活の神秘に預かることになるのです。会衆が御血を拝領することも認められています。ただし、キリストのからだであり聖体を拝領した人は、すでにキリストの血にも預かっていることを忘れないようにしましょう。

世の罪を取り除く神の小羊。神の小羊の食卓に招かれた人は幸い。主よ、わたしはあなたをお迎えするにふさわしいものではありません。お言葉をいただくだけで救われます。キリストのからだ。アーメン。

このアーメンは、とても大切です。から、ためらわず、心の中にはなく、強い思いを込めて、はっきりと、応えましょう。主よ、口でいただいたものを清い心をもって受け入れることが出来ますように。このたまものによって永遠の命に導かれますように。

第3回小教区宣教司牧評議会

司祭団より 伴神父より報告 7月2日
助祭含めて3名でこなせない部分

分を神言会の司祭やさいたま教区の佐藤司祭に協力してもらいなが

らミサを支えています。主任司祭が8月6日に帰ってこられます。ご迷惑もあると思いますが、もうしばらくよろしく願います。

◎ 報告・連絡事項

1. 6月11日 教会美化について

(参加された方)

雨天だったためマリア館の室内の清掃となりました。お手伝いしていただきました皆様ありがとうございました。

清掃後の分かち合いのBROについて、小さなコンロで行ったところ

焼けるのを待たせしまったので次回は大きなコンロを使うかコンロを増やすかしたいです。

マリア会の皆さまが野菜を切る等の準備をしていただきました。

ありがとうございます。

窓の清掃の際に柄の伸びる水切りが無いときれいにならないので購入を検討します。

英語ミサの方々もお手伝いをしていたいただき、分かち合いで交流できたのが良かったです。

2. 6月25日信者全体集会について (評議員各位)

集計したところ60名程の方が参加しました。要望用紙にて建設的なご意見を頂きました。他にもマリア館のセキュリティについての

ご意見を頂きました。

3. マリア会全体集会について (マリア会会長)

7月9日の10時のミサ後に予定しております。

普段例会に参加できない方々、一人でも多くの女性信徒の皆さんのご参加をお待ちしております。

4. 典礼奉仕者全体集会について (典礼奉仕者の会代表)

9月10日8時のミサ後の9時から全体集会を予定しております。10時のミサを典礼奉仕者の感謝ミサとしてささげます。

◎ 審議・相談事項

1. アフターコロナの感染症対策について

5類になってから、ミサ等もコロナ禍以前の状態に戻りつつあります。市中では感染者も散見しております。仮に、次回評議会(9月)までの期間に感染者が大幅に増加した場合に備えて、対策について会長に一任することが決まりました。

2. 7・8月の教会行事について

① 平和旬間の行事について 配布資料に基づいて説明がされました。今年も昨年と同様に行うこととなりました。

共同祈願の追加をします。7月9日から8月6日までの5週にわたってロザリオの祈りとアシジの

聖フランシスコの平和の祈りを捧げます。

8月6日の13時から「平和祈念の集い」を行います。司教様がお越しになりお話をしていただけるので皆様ご参加ください。

② 避難訓練について

日時・8月27日(日) 10時のミサ後・12時半(予定)

コロナ渦の間は、簡易的に行っておりまして。防災意識の観点から今年はコロナ渦前の状態に戻してしっかりと行います。詳細につきましてはヨセフ会にて話し合い実行する予定です。

③ 敬老会について

コロナ渦前は9月の頭に招待状を発送していました。昨年はコロナ渦ということと年々対象者が増えていることもあって飲食を無くして病者の塗油のみとお祝いの葉書の発送を行いました。

コロナ渦前に徐々に戻していく途上ということもあるので、食事会等はいきません。

まずは、葉書でお祝いと病者の塗油のミサの案内をお送りします。

病者の塗油にお越しいただいた高齢者の方々に日持ちする菓子折り

かコーヒージョップ券(期限付きで当日以外でも使える)のどちら

かをプレゼントするという方針でまとめていきます。

3. バザー・75周年(2024年)の準備について

3回にわたりバザー実行委員会を行いました。出店希望の一覧を資料で配布してあります。現状の出店希望者であれば行えると思います。

出店については7月の実行委員会にて最終決定します。

2025年度に75周年を迎えます。

2024年度中に75周年の準備を進めていく予定とします。

4. 一粒会委員について

数年前に、一粒会の委員(任期2年)を輩出してほしいという要望を受けて、マリア会の会長が兼務する形をとっておりました。ただし、他の行事などと被って参加できないこと等があったため、来年度は宣教師司牧評議会の

・信徒使途職評議会・社会委員会の派遣委員の方が兼務するという形に変更します。一粒会委員としては例年5月の総会と6月最終日

曜日の集いへの出席の役目があります。現時点で依頼は来ておりませんが、来年度は南山教会に会場

の依頼が来る見込みです。

5. 教会設備について

(管轄委員長)

マリア館厨房の電源装置の不具合について、コントローラーは入荷

時期が7ヶ月後であり不要であるためブレーカー交換のみの修繕工

事について、これから工事資格を持った業者から見積もりを取り伊藤財務委員長と森信徒代表と連携して修繕を進めていきます。

6. その他

マリア館の各部屋の施錠等がされていないのと換気扇が切られていないというご意見がありました。

普段は司祭団がチェックしていただいていうことで偶々だったと考えられます。信者の方々も

使用後は電気や換気扇を切つていただくのと各窓の施錠のチェック

もするようお願いいたします。

マリア館ホールは元々施錠をしません。

7. 各会報告

○典礼委員会

8月6日(日)。9日(水) 平和の祈り。

↓6日(5日含め)：「平和の意向」で全ての主日ミサを捧げます。

↓9日：7時ミサでアシジの聖フランシスコの平和の祈りを捧げます。

8月13日(日)：10時ミサの前に聖母の被昇天祭 ※名古屋教区平

和句間ミサ15時カテドラル

8月15日(火)：7時、10時、19時聖母の被昇天のミサ

9月10日(日)：典礼奉仕者全体集会9時より、10時のミサは典礼奉仕者の感謝ミサ

9月14日(木) 十字架称賛

9月17日(日) 病者の塗油

○青年会

4月16日 交流会 青年会再開の第1回目ということでピザを食べ

ながら交流会。5名参加。

5月10日 勉強会 “聖霊”をテーマに勉強会。4名参加

6月4日 勉強会 “イエス様”をテーマに勉強会、4名参加。

7月2日 交流会 夏休み前にBPOで交流会。ロゴスセンターの

アルファコースの方々と一緒に。

8月 活動無し

○レジオマリエ

6月17日名古屋クリア黙想会

松本勝男神父様のご指導により、マリア館ホールで行いました。

○教会学校

6月10日初告解、6月11日初聖体

5名のお子様如初聖体を受けました。その後、ナザレ館でビンゴや

お菓子バイキングでお祝いしました。

次回評議会 9月3日



福者ペトロ岐部と187殉教者

記念日7月1日

百八十八名日本殉教者の一人で、熊本で殉教した小笠原玄也（ディエゴ加賀山隼人の長女みやの夫）は、主君の細川忠興から表面だけでも棄教するように勧められた時に、「大御所様、公方様、…忠興様何と仰せ出され候とも、此の上はころびまじく候」と答えている。将軍であろうとも、幕府であろうとも、主君であろうとも決してこの信念は曲げられないとの意思表示である。

溝部脩司教

福者ペトロ岐部と187殉教者の取り次ぎを願い、その列聖を求める祈り

いつくしみ深い父よ、福者ペトロ岐部と一八七殉教者は、復活のいのちを約束してくださるあなたの愛に希望を置き、自らキリストの十字架を担い、その死を身に帯びる生き方を選びました。

殉教者の取り次ぎによって祈ります。現代に生きるわたしたちが、どのような困難なときにも聖霊の助けに信頼し、キリストに従い、あなたへの道をひたすら歩むことができますように。

また殉教者のあかしが、世界に生きるすべての人の希望となるよう、ペトロ岐部と一八七殉教者を、一日も早く聖人の列に加えてください。わたしたちの主イエス・キリストによって。
アーメン。

信者の消息

受洗

おめでとうございます

ヨセフ 井上 昌彦
ガブリエル 福山 琥珀

結婚

□お幸せに□

黒石 一馬 □ マリア 伴野 恵理子
永田 晃士 □ ラファエラ 柴垣 泉美

転入

ようこそ

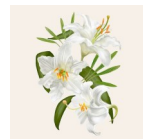
マリア・ヨゼフ・アンジェロ 神本 高宏
(治見教会)

セシリア 神本 彩良 (多治見教会)
ペトロ 福山 巖 (健軍教会)

祝初聖体



テレサ 渡邊 千夏
マリア・ベルナデッタ 成井 百合子
フランシスコザビエル 武 拓磨
パウロ 戸野部 暁叶
ニコラス 宇津木 悠輝



転出

いつまでもお元気

マリア 魚住 テルヨ (瀬田教会)

帰天

神の栄光にあずかれますように

マリア 伊藤 増美 (83歳)
ヨセフ 井上 昌彦 (86歳)

2023年7月・8月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
7月			1(土)典礼委員会 2(日)小教区宣教司牧評議会 7(金)マリア会例会(懇談会) 15(土)子ども部屋 16(日)ヨセフ会班長会・教会学校終業式・中高生会終業式 22(土)要約筆記付きミサ	9(日)城東ブロック会議 15(土)レジオマリエ名古屋クリア
8月	15(火)聖母の被昇天	6(日)平和の祈り 9(水)平和の祈り 13(日)聖母被昇天祭(聖母行列) 27(日)避難訓練	26(土)要約筆記付きミサ	6(日)平和祈願ミサ 6(日)～15(火)平和旬間